

**製品名: ETV4 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM80666**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	54kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ETV4
別名	HGK; NIK; PEA3
遺伝子 ID	2118.0
SwissProt ID	P43268
免疫原	大腸菌で発現したヒト ETV4 (aa50-109) の精製された組み換え断片。

**背景**

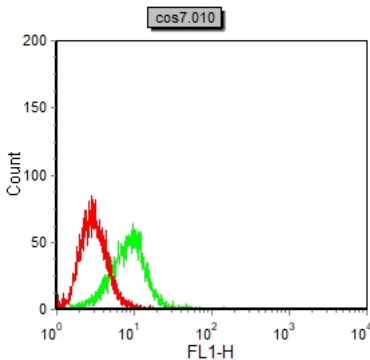
ETV4: ets バリエント遺伝子 4 (E1A エンハンサー結合タンパク質、E1AF)、別名 PEA3。Ets 遺伝子ファミリーのいくつかのメンバーは、配列特異的な DNA 結合タンパク質をコードすることが知られています。これらには、マウス PU.1、マウスおよびヒト Ets-

1、ショウジョウバエ E74、ニワトリおよびヒト Ets-2、ラット GABP-aが含まれます。これらのタンパク質はそれぞれ、DNA の中心に位置する 5'-GGAA-3'要素を共有する類似のモチーフを認識します。例えば、PEA3 はモチーフ 5'-AGGAAG-3' (PEA-3 モチーフ) に結合しますが、PU.1 が認識する配列 5'-AGGAAC-3'には結合しません。ただし、PU.1 は両方の配列に同様に結合します。すべての Ets タンパク質は同じ中心コア配列を認識しますが、各タンパク質はこのコアを挟む独自の配列と相互作用するようです。PEA3 は、上皮細胞および線維芽細胞由来の細胞では容易に検出可能なレベルで発現していますが、造血細胞では発現していません。これは、Ets 遺伝子ファミリーの他のメンバー (Ets-1、Ets-2、Fli-1 など) が主に造血細胞由来の細胞で発現しているのとは対照的です。

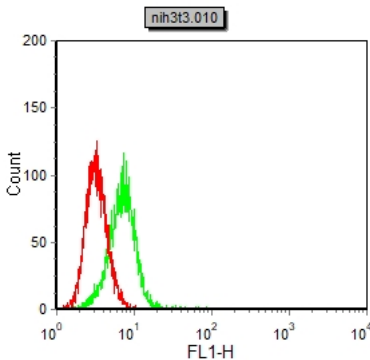
## 研究分野

-

## 画像データ



ETV4 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



ETV4 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した NIH3T3 細胞のフローサイトメトリー分析。